

単元や題材など内容や時間のまとまりを見通した、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善(例)

【学 年】 小学校第3学年

【題材名】 学級活動 (3)ウ 「本の探し方を知ろう」 (2時間扱い)

【育成する資質・能力】

〔知識及び技能〕	〔学びに向かう力, 人間性等〕
学ぶことの意義を理解するとともに, 自己のよさを生かしながら将来の見通しをもち, 自己実現を図るために必要なことを理解し, 学校図書館の活用方法を身に付けるようにする。	学習することの楽しさや価値に気付き, 学校図書館等を日々の学習に効果的に使用するなど, 学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかを考え, 主体的に学習に生かそうとする態度を養う。

【主な学習活動と留意点】

前題材からのつながり：社会や総合的な学習の時間で地域に出て学習する場面につなげて, 本題材を設定する。

働かせる見方・考え方：自己の問題を捉え, 自己の実現に向けた実践に結び付けること。

段階	学習活動 (時間)	留意点
つかむ	1 問題の発見・確認 (1) 調べたいことが出てきたけれど, 図書館での調べ方が分からない。	<p>学習を振り返り, 共通に解決すべき課題を意識化する</p> <ul style="list-style-type: none"> ☞ 学びの過程で調べることが必要になる場面をつくる。 ・ 学習を充実させるにはどうしたらいいか課題をつかむ。
	<p>題材：「学習を充実させるための学校図書館の使い方は, どのようにしたらいいのかな？」</p>	
さぐる 見つける	2 解決方法の話合い (0.7) ・ 図書館の本を見て確かめる ・ 学校図書館司書の話聞く	<p>これまでの経験から, よさや可能性をさぐる場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ☞ どのように解決したらよいかグループで話し合う。 ・ 学校図書館司書からの話を聞く場面を設定し, 本の並び方, 資料の探し方を理解する。 ☞ 指導内容やアドバイスをもとにして, 自分のめあてや取組方法などについて意思決定する。
	3 解決方法の決定 (0.3)	
実践する	4 決めたことの実践 (事後) ・ 調査活動を行う	<p>実践 → 振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ☞ 自分の課題に合わせた目標に向けて実践する。 ・ 調査活動のための時間を1週間ほど確保し, 主体的に学ぶ姿を価値付ける。 ・ 実践が終わったら振り返りをして, 一人一人の頑張りを認め合う。
	5 振り返り (事後)	

次題材へのつながり：学級活動 (3)ウ 「進んで取り組む自主学習」へつなげる。